



ヒーロー

操作するヒーロー？(伊藤)

油圧ショベルの運転席に座ると、周りはペダルやレバーばかり。気分はロボットを

働く車つてすごい！

白鳥台小児童が工事見学

早水組

市日島台小の1年生が24日、市丸万地区の畑で行われている道営畑地帯総合整備事業の工事現場を見学した。

同事業を請け負っている早水組(南2西5)が同小に見学を持ちかけたもので、1年生の国語で働く自動車について学ぶ单元があることから、実際に動いて

いる工事車両などを見られる機会として参加した。

工事現場に着いた1年生の3人は、工事を担当する同社の大友靖浩係長から工事に使われる車両について「ブルドーザーは、いろいろな車両の中で一番の力持ち」「穴を掘ったり削ったりする油圧ショベ

ルは、バケットやドリルになったりします」などと説明を受けた。

この後、工事区域を一望できる高台に上った3人は、ブルドーザーが絶え間なく行き来する様子に歓声を上げたものの、「この工事しているところは、白鳥台小のグラウンド3面の広さがあります」

と大友係長から教わったが、あまりの広さに、3人はピンと来ない様子だった。

この日は同社のはからいで、ブルドーザーと油圧ショベルの運転席にも搭乗。ペダルやレバー、スイッチなどが並んだ運転席に「かっこいい」と大喜び。担任教諭の向けるデジタルカメラに、笑顔で収まっていた。

同社が同小の児童を工事現場見学に招待するのは、昨年に続き2年目。大友係長は「社



あまりに広い工事現場に驚く白鳥台小の1年生

会貢献の一環として、ようにしたい」と話した。(伊藤)